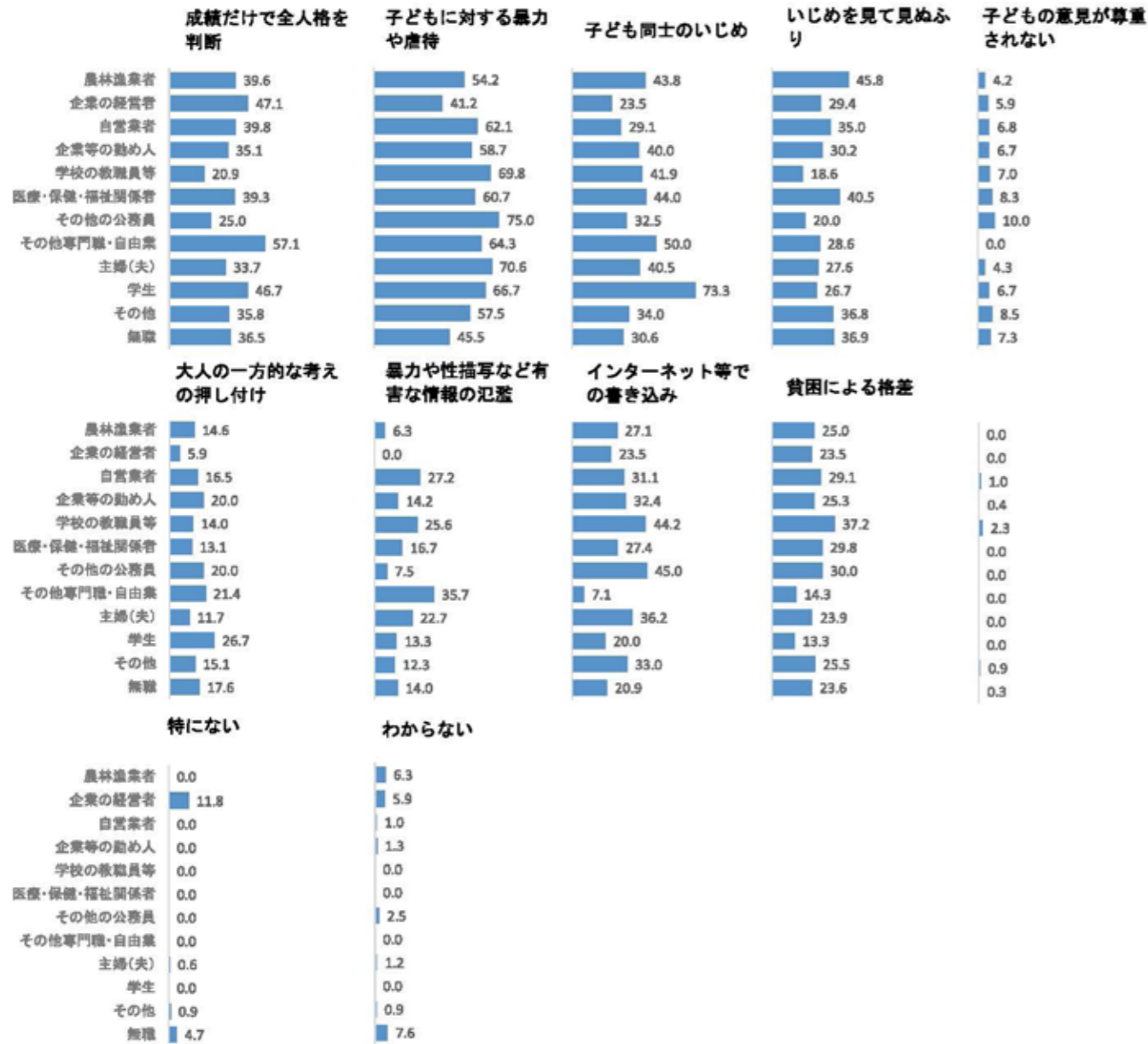


図8-5 職業別



職業別で上位3項目を個別に見ると、「子どもに対する暴力や虐待」はその他の公務員75.0%、「成績だけで全人格を判断」はその他専門職・自由業57.1%、「子ども同士のいじめ」が学生73.3%でそれぞれ最も多くなっている。

他の個別の項目では、「いじめを見て見ぬふりをする」で農林漁業者、「大人の一方面的な考えの押し付け」で学生、「暴力や性描写など有害な情報の氾濫」で自営業者、その他専門職・自由業、「インターネット等での書き込み」で学校の教職員等、その他公務員、「貧困による格差」で学校の教職員等が平均と10ポイント以上の差が現れている。

◆「その他」の主な記述内容

- ◎子どもが自殺すること（県北/男/20歳代/その他）
- ◎インターネット、携帯電話、ゲームなど子供が金もうけの対象になっている（島原/男/50歳代/教職員等）

3) 高齢者に関する人権上の問題点

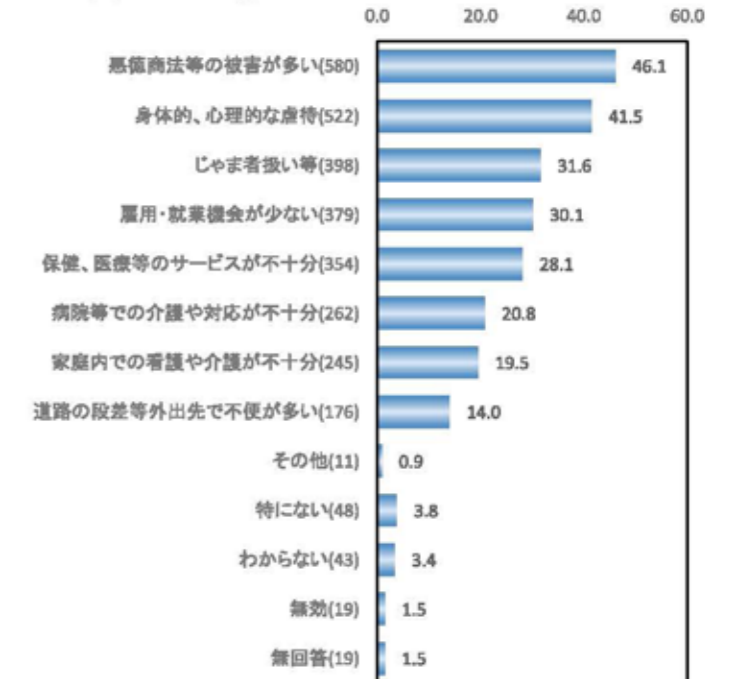
問9 高齢者に関することで、人権上、特に問題があると思われるのはどれですか。(✓は3つまで)

1. 高齢者の意欲・能力に応じた雇用・就業機会が少ないこと
2. 高齢者がじゃま者扱いされたり、意見や行動が尊重されないこと
3. 高齢者が身体的、心理的、性的、経済的な虐待を受けること
4. 高齢者に対する保健、医療、福祉等のサービスが十分でないこと
5. 高齢者に対する家庭内での看護や介護が十分でないこと
6. 病院での看護や福祉施設での介護や対応が十分でないこと
7. 道路の段差や建物の階段など外出先で不便が多いこと
8. 悪徳商法や詐欺などによる被害が多いこと
9. その他（具体的に：)
10. 特にない
11. わからない

表9-1 全体・行政区別

	合計	雇用・就業機会が少ない	じゃま者扱い等	身体的、心理的虐待	保健、医療等のサービスが不十分	家庭内での看護や介護が不十分	病院等での看護や対応が不十分	道路の段差等外出先で不便が多い	悪徳商法等の被害が多い	その他	特にない	わからない
全体	1,259	30.1	31.6	41.5	28.1	19.5	20.8	14.0	46.1	0.9	3.8	3.4
県南	403	31.8	30.5	41.2	28.5	19.4	21.8	13.4	46.7	1.0	5.2	3.2
県央	193	34.7	31.6	46.1	29.5	22.8	21.8	11.4	43.0	1.0	1.6	3.1
県北	241	31.1	27.0	41.1	26.6	19.5	15.8	15.4	52.3	0.4	3.3	2.5
島原	171	22.2	32.7	39.8	26.3	18.1	18.1	14.6	45.6	1.2	4.1	6.4
離島	152	32.2	38.8	40.1	27.6	17.8	27.6	15.1	37.5	1.3	3.9	2.6

図9-1 全体



高齢者に関する人権上の問題としては、「悪徳商法等の被害が多い」が46.1%で最も多く、次いで、「身体的、心理的虐待」41.5%、「じゃま者扱い等」31.6%、「雇用・就業機会が少ない」30.1%と30%以上で続いている。

前回調査との比較では、項目の順位の変動は4位・5位の項目が入替わっているほか「病院等での介護や対応が不十分」が8位から6位に上がっている。また、特に「じゃま者扱い等」(6.2ポイント)、「保健、医療等のサービスが不十分」(5.5ポイント)の割合が減少し、「病院等での介護や対応が不十分」(6.3ポイント)の割合が増加した。